浄土宗開宗850年記念講演

生命の不思議

―命といのち―

医師・自然写真家

井上冬彦

令和6年3月20日(水・春分の日)
12:30～戒法寺本堂

浄土宗 戒法寺

photo 井上冬彦

浄土宗開宗850年記念

令和6年 春彼岸会法要のご案内

檀信徒の皆様、いかがお過ごしでしょうか。暖かい日が多く、今年は桜の花の下でのお彼岸になるかもしれません。

そして今年は、浄土宗が開かれて850年目に当たる記念の年でございます。

今年のお中日は、裏面にありますように、横浜市綱島にある胃腸内科クリニックの院長でもあり、また30年以上にわたり60回以上も、アフリカサバンナの野生動物の写真を撮り続け、自然写真家として何冊もの本を出版されている井上冬彦氏をお招きし、写真を映しながら「生命の不思議 ―命といのち―」と題してのご講演をお願いしております。

井上先生の写真展を見た人からは、「元気が出た」、「すべての命はつながっていて、私もその一部であることを感じた」などの感想も寄せられています。

是非、お墓参りに合わせ、お中日法要へのご参加をお願い致します。　　合　掌

3月20日(水) 春分の日

11：30　簡単なお食事

12：15　住職の法話

12：30　井上冬彦氏ご講演
「生命の不思議 ―命といのち―」

1：30　休憩

1：40　春彼岸中日法要

卒塔婆回向料　1基 3,000円
法要回向料　志　納

井上冬彦氏 プロフィール

医療法人「井上胃腸内科クリニック」理事長・院長。医学博士。

1954年東京生まれ。1979年東京慈恵医科大学卒業。

1987年、東アフリカのサバンナを訪れ写真活動に入る。

1995年、写真展『サバンナが輝く瞬間（とき）』で写真家デビュー。

1997年、写真集『サバンナが輝く瞬間』で、第6回林忠彦賞を受賞。

その他の写真集に『サバンナの風に吹かれて』『ラブレター 母なる大地に想いを込めて』『Symphony of Savanna サバンナいのちの交響楽』などがある。

また、写真展を多数開催するとともに生命に対する講演活動も行っている。

コロナ後は撮影地を国内に移し、四季の彩りを撮り続けている。

日本写真協会会員

【公式サイト】www.fuyuhiko.jp

photo 井上冬彦